

実施者:特定非営利活動法人ヨロンSC

連絡先:0997-97-5023 / bgsabichira@gmail.com

テーマ	☐ 海に親しむ	☒ 海を知る	☐ 海を守る	☐ 海を利用する
学習のねらい	「着衣水泳・低学年」 安全に楽しく水辺で活動してもらうため、基礎的な知識や対処法を身に付ける。			
身に付けたい 資質・能力	☐ 情報収集・判断	☐ 対話	☐ 問題解決	☐ 持続的利用
	☐ 感動	☐ 関係	☐ 主体	☐ 継続
実施について	対象:低学年 (小学1~2年生)	時期:校内プール が使用可能な時期	場所:校内プール	時間:45分
内容	・担任の先生の挨拶、講師の紹介, 今日の流れの説明(5分) ・準備運動(5分) ・プールでの指導(25分) 1 「ライフジャケットの大切さ」について 2 「浮く感覚」 洋服を着たまま水に浮く感覚や, どのような動きができるかを体験する。 3 「背浮きの方法」 救命胴衣を着けていない状態で水に落ちた際の対処法を身に付ける。 ・整理運動(5分) ・まとめ、担任の先生の挨拶(5分)			
備品	実施者:SC職員2名 生徒:水着, 長袖, 長ズボン ※着衣水泳を効果的に知っていただくため服装は必ず長袖, 長ズボン着用をお願いします。			
その他	・講義を希望される際, 「NPO法人ヨロンSC 理事長川畑光男」宛てに講師派遣依頼文を送付して下さい。(担当:田畑) ・提案書の内容は, 以前より学校で行われていた内容を元に作成しています。学年(低・中・高学年)ごとに「学習のねらい」をレベルアップして設定しています。 ・授業時間には教室からの移動の時間を含んでいません。休み時間などを利用し, 準備, 移動していただきますよう御協力をお願いします。			

実施者:特定非営利活動法人ヨロンSC

連絡先:0997-97-5023 / bgsabichira@gmail.com

与論町海洋教育プログラム(提案書)

テーマ	☐ 海に親しむ	☒ 海を知る	☐ 海を守る	☐ 海を利用する
学習のねらい	「着衣水泳・中学年」 安全に楽しく水辺で活動してもらうため、基礎的な知識、対処法を身に付ける。 また、自分の命を自分で守る方法を知り、体験する事でその習得へとつなげる。			
身に付けたい 資質・能力	☐ 情報収集・判断	☐ 対話	☐ 問題解決	☐ 持続的利用
	☐ 感動	☐ 関係	☐ 主体	☐ 継続
実施について	対象: 中学年 (小学3~4年生)	時期: 校内プール が使用可能な時期	場所: 校内プール	時間: 45分
内容	・担任の先生の挨拶、講師の紹介、今日の流れの説明(5分) ・準備運動(5分) ・プールでの指導(25分) 1 復習 「ライフジャケットの大切さ」 「浮く感覚」 「背浮きの方法」 2 「身の回りの物で浮く」 救命胴衣を着けていない状態で水に落ちた際の対処法を身に付ける。 身の回りの物を使って、浮きやすくする方法を知り、体験する。 3 「溺れている人を見つけたら？」 溺れている人を見つけ際の対処方法を体験する。 ・整理運動(5分) ・まとめ、担任の先生の挨拶(5分)			
備品	実施者: SC職員2名 生徒: 水着, 長袖, 長ズボン ※着衣水泳を効果的に知っていただくため服装は必ず <u>長袖, 長ズボン着用</u> をお願いします。			
その他	・講義を希望される際、「NPO法人ヨロンSC理事長川畑光男」宛てに講師派遣依頼文を送付して下さい。(担当: 田畑) ・提案書の内容は、以前より学校で行われていた内容を元に作成しています。学年(低・中・高学年)ごとに「学習のねらい」をレベルアップして設定しています。 ・授業時間には教室からの移動の時間を含んでいません。休み時間などを利用し、準備、移動していただきますよう御協力をお願いします。			

実施者: 特定非営利活動法人ヨロンSC

連絡先: 0997-97-5023 / bgsabichira@gmail.com

テーマ	☐ 海に親しむ	☒ 海を知る	☐ 海を守る	☐ 海を利用する
-----	--------------------------------	--	-------------------------------	---------------------------------

与論町海洋教育プログラム(提案書)

学習のねらい	「着衣水泳・高学年」 安全に楽しく水辺で活動してもらうため、基礎的な知識、対処法を身に付け、自分の命を守る方法、また周りの人たちと助け合う方法を知り体験を通し習得する。			
身に付けたい 資質・能力	☐ 情報収集・判断	☐ 対話	☐ 問題解決	☐ 持続的利用
	☐ 感動	☐ 関係	☐ 主体	☐ 継続
実施について	対象:高学年 (小学5~6年生)	時期:校内プール が使用可能な時期	場所:校内プール	時間:45分
内容	・担任の先生の挨拶、講師の紹介、今日の流れの説明(5分) ・準備運動(5分) ・プールでの指導(25分) 1 復習 「ライフジャケットの大切さ」 「浮く感覚」 「背浮きの方法」・「身の回りの物で浮く」 「溺れている人を見つけたら？」 2 「周りの人と助け合う」 周りに同じような状況の人がいる場合、救助が来るまでのどのようにしたらいいか学び、体験する。 3 「流れるプールで体験」 流れを作ったプールでプールサイドへ向かい、上がることができるか体験する。流れがある中で、岸までたどり着くことができるか、体験を通し難しさの方法を知り、習得する。 ・整理運動(5分) ・まとめ、担任の先生の挨拶(5分)			
備品	実施者:SC職員2名 生徒:水着, 長袖, 長ズボン ※着衣水泳を効果的に知っていただくため服装は必ず <u>長袖, 長ズボン着用</u> をお願いします。			
その他	・講義を希望される際、「NPO法人ヨロンSC理事長川畑光男」宛てに講師派遣依頼文を送付して下さい。(担当:田畑) ・提案書の内容は、以前より学校で行われていた内容を元に作成しています。学年(低・中・高学年)ごとに「学習のねらい」をレベルアップして設定しています。 ・授業時間には教室からの移動の時間を含んでいません。休み時間などを利用し、準備、移動していただきますよう御協力をお願いします。			